平成25年12月期
第２四半期　決算説明資料

平成25年 11月 6日
富士ソフト株式会社

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

目次

P. 3　2013年12月期　第2四半期連結決算

- 連結業績ハイライト
- 主なグループ会社売上高・営業利益
- 連結セグメント別売上高
- 連結損益計算書
- 連結貸借対照表
- 連結キャッシュ・フロー計算書
- 連結ＳＩ事業の受注高・受注残高

P. 10　2013年12月期　第2四半期単体決算

P. 11　2013年12月期　通期連結業績予想の修正

P. 12　ビジネストレンド

P. 15　重点プロダクトのプロモーション活動

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結業績ハイライト

売上高は連結子会社除外および流通系子会社の減収を主因に減収

◇売上高は単体が増収であったものの、連結子会社除外（※）および流通系子会社の減収を主因に前年同期比99.4%の69,863百万円となりました。

営業利益は増益、経常利益は持分法投資利益が寄与し大幅増益

◇営業利益は連結子会社除外の影響があったものの、単体および主要子会社が増益となり、前年同期比103.2%の4,135百万円となりました。

◇経常利益は持分法投資損益が大幅に改善し、前年同期比126.5%の4,733百万円となりました。

※ 2012年7月末に富士ソフトKCSを売却したことにより連結除外

（単位：百万円）

	2013年3月期 2Q実績	2013年12月期 2Q実績	前同差	前同比	2013年12月期 2Q計画	計画比
売上高	70,304	**69,863**	△ 441	**99.4%**	70,000	**99.8%**
営業利益	4,007	**4,135**	＋128	**103.2%**	4,100	**100.9%**
営業利益率	5.7%	5.9%	+ 0.2		5.9%	
経常利益	3,740	**4,733**	＋992	**126.5%**	3,900	**121.4%**
経常利益率	5.3%	6.8%	+ 1.5		5.6%	
四半期純利益	1,468	**2,439**	＋971	**166.2%**	1,800	**135.5%**
四半期純利益率	2.1%	3.5%	+ 1.4		2.6%	

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

主なグループ会社売上高・営業利益

（単位：百万円）

	売上高				営業利益			
	2013年3月期 2Q実績	2013年12月期 2Q実績	前同差	前同比	2013年3月期 2Q実績	2013年12月期 2Q実績	前同差	前同比
富士ソフト	38,953	**41,099**	+2,146	**105.5%**	2,066	**2,597**	+530	**125.7%**
サイバネットシステム	7,183	**7,346**	+163	**102.3%**	381	**424**	+42	**111.2%**
ヴィンクス	13,813	**13,563**	△ 250	**98.2%**	699	**775**	+75	**110.8%**
サイバーコム	3,477	**3,711**	+234	**106.7%**	176	**223**	+46	**126.3%**

※ヴィンクスの前年実績は旧ヴィンキュラム ジャパンと旧ヴィクサスの単純合算値です。

主なグループ会社売上高・営業利益のポイント

（単体業績はP.10をご参照ください）

●サイバネットシステム

売上高は主力ＣＡＥ（機械系）について電機業界・情報通信業界向けの新規ライセンス販売および自動車業界向けの保守更新が堅調に推移したことにより増収となりました。またそれに伴い営業利益も増益となりました。

●ヴィンクス

売上高は主要顧客の投資時期の変更や投資抑制の影響により減収となりましたが、営業利益は事業統合による売上原価率の改善により増益となりました。

●サイバーコム

売上高はネットワーク・サーバの構築・保守・運用サービスが堅調に推移したこと、制御系ソフト開発における車載システムおよびECサイト・電子カルテ等の業務系ソフト開発が伸張したことにより増収となりました。また、営業利益も販管費の抑制により増益となりました。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結セグメント別売上高

（単位：百万円）

	2013年3月期		2013年12月期			
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前同差	前同比
売上高　合計	70,304	100.0%	**69,863**	**100.0%**	△ 441	**99.4%**
SI事業	66,078	94.0%	**65,450**	**93.7%**	△ 627	**99.1%**
システム構築	38,340	54.5%	**38,453**	**55.0%**	＋113	**100.3%**
組込系／制御系ソフトウェア	18,729	26.6%	**18,239**	**26.1%**	△ 490	**97.4%**
業務系ソフトウェア	19,610	27.9%	**20,214**	**28.9%**	＋603	**103.1%**
プロダクト・サービス	27,737	39.5%	**26,996**	**38.6%**	△ 741	**97.3%**
プロダクト・サービス	17,265	24.6%	**17,215**	**24.6%**	△ 50	**99.7%**
アウトソーシング	10,472	14.9%	**9,781**	**14.0%**	△ 690	**93.4%**
ファシリティ事業	954	1.4%	**1,020**	**1.5%**	＋65	**106.9%**
その他事業	3,272	4.7%	**3,392**	**4.9%**	＋120	**103.7%**

セグメント別売上高のポイント

●組込系／制御系ソフトウェア

ネットワーク機器ベンダー向けのネットワークインフラ案件などの社会インフラ系が堅調に推移したものの、国内携帯メーカーの事業縮小の影響でモバイル系が減収に転じたことを主因に、前年同期比97.4%となりました。

●業務系ソフトウェア

単体において金融系や教育関連分野、およびインターネットビジネス関連が好調に推移したことにより、前年の連結子会社除外の影響を補い、前年同期比103.1%の増収となりました。
（連結子会社除外の影響を除くと111.8%）

●プロダクト・サービス

単体におけるライセンスビジネスが好調だったものの証券系子会社のプロダクト販売が不振だったことを主因に前年同期比99.7%の減収となりました。

●アウトソーシング

連結子会社除外の影響等により、前年同期比93.4%の減収となりました。
（連結子会社除外の影響を除くと101.6%）

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結損益計算書

（単位：百万円）

	2013年3月期 2Q実績	2013年12月期 2Q実績	前同差	前同比	2013年12月期 2Q計画	計画比
売上高	**70,304**	**69,863**	△ 441	**99.4%**	70,000	**99.8%**
売上原価	**53,573**	**53,168**	△ 404	**99.2%**	53,000	**100.3%**
売上原価率	76.2%	76.1%	△ 0.1		75.7%	
売上総利益	**16,731**	**16,694**	△ 37	**99.8%**	17,000	**98.2%**
売上総利益率	23.8%	23.9%	+ 0.1		24.3%	
販売費及び一般管理費	**12,724**	**12,559**	△ 165 ①	**98.7%**	12,900	**97.4%**
販管費率	18.1%	18.0%	△ 0.1		18.4%	
営業利益	**4,007**	**4,135**	+128	**103.2%**	4,100	**100.9%**
営業利益率	5.7%	5.9%	+ 0.2		5.9%	
営業外収益	**218**	＊2 **407**	+188 ②	**186.3%**	**－**	**－**
営業外費用	＊1 **306**	**391**	+85	**127.8%**	**－**	**－**
持分法による投資損益	△ 179	582	+761 ③	-	-	-
経常利益	**3,740**	**4,733**	+992	**126.5%**	3,900	**121.4%**
経常利益率	5.3%	6.8%	+ 1.5		5.6%	
特別利益	**299**	**484**	+184 ④	**-**	**－**	**－**
特別損失	**17**	**490**	+473 ⑤	**-**	**－**	**－**
税金等調整前四半期純利益	**4,023**	**4,727**	+704	**117.5%**	**－**	**－**
法人税等合計	2,318	2,328	+10	100.4%	-	-
少数株主損益	236	△ 40	△ 277	-	-	-
四半期純利益	**1,468**	**2,439**	+971	**166.2%**	1,800	**135.5%**
四半期純利益率	2.1%	3.5%	+ 1.4		2.6%	

＊1　持分法による投資損失（179百万円）を除いた数値です。

＊2　持分法による投資利益（582百万円）を除いた数値です。

損益計算書のポイント

①販売費及び一般管理費（前同差△165百万円）

単体の管理経費抑制および連結子会社除外の影響により減少

②営業外収益（前同差＋188百万円）

大型アウトソーシング案件の解約収入などにより増加

③持分法による投資損益（前同差+761百万円）

持分法適用関連会社の投資損益の改善（エース証券：+765百万円）が寄与

④特別利益（前同差+184百万円）

ヴィンクスの合併に伴う持分変動利益（455百万円）の計上および前年に計上した連結子会社売却益の反動（△284百万円）

⑤特別損失（前同差＋473百万円）

証券系子会社におけるプロダクト関連の固定資産減損損失の計上などにより増加

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	2013年3月期 期末	2013年12月期 2Q期末	前期末差	
流動資産	**52,425**	**49,659**	**△ 2,766**	
現金及び預金	12,990	12,734	△ 255	
受取手形及び売掛金	29,000	27,454	△ 1,546	①
仕掛品	2,101	1,664	△ 437	
有価証券	3,024	2,359	△ 664	
繰延税金資産	2,859	2,417	△ 441	
その他	2,449	3,027	+578	
固定資産	**100,734**	**101,008**	**274**	
有形固定資産	71,345	70,085	△ 1,259	②
無形固定資産	7,801	8,142	340	
投資その他の資産	21,587	22,780	1,193	
資産合計	**153,160**	**150,668**	**△ 2,492**	
流動負債	**40,702**	**35,947**	**△ 4,754**	
買掛金	8,295	7,420	△ 874	①
短期借入金・1年内返済予定の長期借入金	16,060	16,126	66	
未払費用	7,427	6,402	△ 1,024	③
工事損失引当金	257	42	△ 214	
未払法人税等	2,461	955	△ 1,506	④
その他	6,200	4,999	△ 1,200	
固定負債	**23,224**	**22,403**	**△ 821**	
長期借入金	14,845	13,470	△ 1,375	⑤
その他	8,379	8,933	553	
負債合計	**63,926**	**58,351**	**△ 5,575**	
少数株主持分	**10,204**	**10,106**	**△ 98**	
純資産合計	**79,028**	**82,210**	**+3,181**	
負債純資産合計	**153,160**	**150,668**	**△ 2,492**	

貸借対照表のポイント

① 受取手形及び売掛金（前期末差△1,546百万円）
買掛金（前期末差△874百万円）

季節要因による売掛金・買掛金の減少

② 有形固定資産（前期末差△1,259百万円）

単体および子会社での減価償却による減少

③ 未払費用（前期末差△1,024百万円）

決算賞与および単体の社員数減少に伴う人件費の減少

④ 未払法人税等（前期末差△1,506百万円）

季節要因による減少

⑤ 長期借入金（前期末差△1,375百万円）

約定返済に伴う減少

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	2013年3月期 2Q実績	2013年12月期 2Q実績	前同差
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,708	3,552	△ 3,155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 860	△ 2,101	△ 1,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,040	△ 2,150	+3,889
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 5	125	+130
現金及び現金同等物の増減額	△ 197	△ 574	△ 377
現金及び現金同等物の期首残高	13,279	13,698	+418
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	110	12	△ 97
現金及び現金同等物の期末残高	13,192	13,135	△ 56

キャッシュ・フローのポイント

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
  前期の増益に伴う法人税の増加や人件費の支払いの増加により前同差△3,155百万円となりました。
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
  前期に子会社において有価証券売却による収入があったこと、および今期に単体においてプロダクト関連（FSMobile、みらいスクールステーションなど）の投資額が増加したことにより、前同差△1,240百万円となりました。
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
  借入金の約定返済を進めました。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結ＳＩ事業の受注高・受注残高

（単位：百万円）

	2013年12月期　2Q実績						
	期首受注残高	受注高	前同比	売上高	前同比	期末受注残高	前同比
SI事業　合計	27,581	63,938	98.6%	65,450	99.1%	26,069	101.5%
システム構築	16,505	39,252	98.2%	38,453	100.3%	17,304	102.4%
組込系／制御系ソフトウェア	8,084	17,769	90.0%	18,239	97.4%	7,614	91.6%
業務系ソフトウェア	8,421	21,482	106.1%	20,214	103.1%	9,689	112.8%
プロダクト・サービス	11,075	24,686	99.3%	26,996	97.3%	8,765	100.0%
プロダクト・サービス	6,736	15,344	99.6%	17,215	99.7%	4,864	96.6%
アウトソーシング	※ 4,339	9,342	98.7%	9,781	93.4%	3,900	104.5%

※第２四半期よりヴィンクスにおいて、旧ヴィンキュラムジャパンと旧ヴィクサスの受注残高の集計基準を統一したことにより、アウトソーシングの期首受注残高を新集計基準で再算出しました。

受注高・受注残高のポイント

●受注高のポイント

SI事業全体では前同比98.6%となりました。
システム構築では組込系／制御系ソフトウェアにおいて国内携帯メーカーの事業縮小の影響を受けたモバイル系が大きく減少しました。一方、業務系ソフトウェアでは単体で金融系および教育関連のプライム大型案件を受注しました。
プロダクト・サービスではライセンスビジネスが牽引したものの前年度２Qに受注した流通系子会社の大型物販案件の反動や連結子会社除外の影響により減少しました。

●受注残高のポイント

SI事業全体では前同比101.5%となりました。
システム構築では組込系／制御系ソフトウェアにおけるモバイル系の受注減少の影響により大きく減少しました。また、業務系ソフトウェアでは金融系を中心に大型案件を獲得したことにより大きく伸長しました。
プロダクト・サービスでは前年度の流通系子会社の大型物販案件の影響をアウトソーシングで補い、前年並みとなりました。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

単体損益計算書

（単位：百万円）

	2013年3月期	2013年12月期			2013年12月期	
	2Q実績	2Q実績	前同差	前同比	2Q計画	計画比
売上高	**38,953**	**41,099**	+2,146 ①	**105.5%**	40,600	**101.2%**
売上原価	**29,986**	**31,848**	+1,862	**106.2%**	31,100	**102.4%**
売上原価率	77.0%	77.5%	+0.5 ②		76.6%	
売上総利益	**8,966**	**9,250**	+283	**103.2%**	9,500	**97.4%**
売上総利益率	23.0%	22.5%	△0.5		23.4%	
販売費及び一般管理費	**6,899**	**6,652**	△246 ③	**96.4%**	7,000	**95.0%**
販管費率	17.7%	16.2%	△1.5		17.2%	
営業利益	**2,066**	**2,597**	+530 ④	**125.7%**	2,500	**103.9%**
営業利益率	5.3%	6.3%	+1.0		6.2%	
営業外収益	**365**	**594**	+229 ⑤	**162.7%**	-	**-**
営業外費用	**269**	**349**	+79	**129.7%**	-	**-**
経常利益	**2,162**	**2,842**	+679	**131.4%**	2,600	**109.3%**
経常利益率	5.6%	6.9%	+1.4		6.4%	
税引前四半期純利益	**3,645**	**2,842**	△802 ⑥	**78.0%**	2,600	**109.3%**
税前四半期純利益率	9.4%	6.9%	△2.4		6.4%	
四半期純利益	**2,378**	**1,870**	△507	**78.6%**	1,700	**110.0%**
四半期純利益率	6.1%	4.6%	△1.6		4.2%	

単体業績のポイント

①売上高（前同差＋2,146百万円）

第１四半期に引き続き、ライセンスビジネスや金融系が好調に推移し増収

②売上原価率（前同差+0.5ポイント）

物販売上比率の増加

③販売費及び一般管理費（前同差△246百万円）

主要プロダクトを中心に販促費が増加したものの、管理経費抑制により減少

④営業利益（前同差+530百万円）

売上高の増加、販管費の減少を主因に増益

⑤営業外収益（前同差+229百万円）

大型アウトソーシング案件の解約収入、受取配当金（エース証券）の増加により増加

⑥税引前四半期純利益（前同差△802百万円）

前年に連結子会社売却益（1,482百万円）を計上したことに伴う反動により減益

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2013年12月期 通期連結業績予想の修正

（単位：百万円）

	2013年12月期 期初計画	修正計画	期初計画差
売上高	104,000	**104,000**	**±0**
営業利益	5,700	**5,700**	**±0**
営業利益率	5.5%	5.5%	
経常利益	5,600	**5,900**	**＋300**
経常利益率	5.4%	5.7%	
当期純利益	2,700	**3,000**	**＋300**
当期純利益率	2.6%	2.9%	

業績予想変更のポイント

通期連結業績予想は上期までの持分法投資利益に鑑みて、経常利益および当期純利益をそれぞれ300百万円上方修正します。
なお、通期単体業績予想に変更はございません。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

ビジネストレンド

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ

グローバル競争時代を勝ち抜く
ビジネスを支える業務・制御システムの提供

流通業、金融業、サービス業、製造業
ネットビジネス、社会インフラ、通信、
教育・文教、医療、官公庁　等

ネット時代に対応する
先進ソフトウエア・ハードウエアの提供



お客様のさらなる
・付加価値の向上
・新たなビジネスの創出
・競争優位性の強化

様々な資産・ノウハウ

様々な資産・ノウハウ

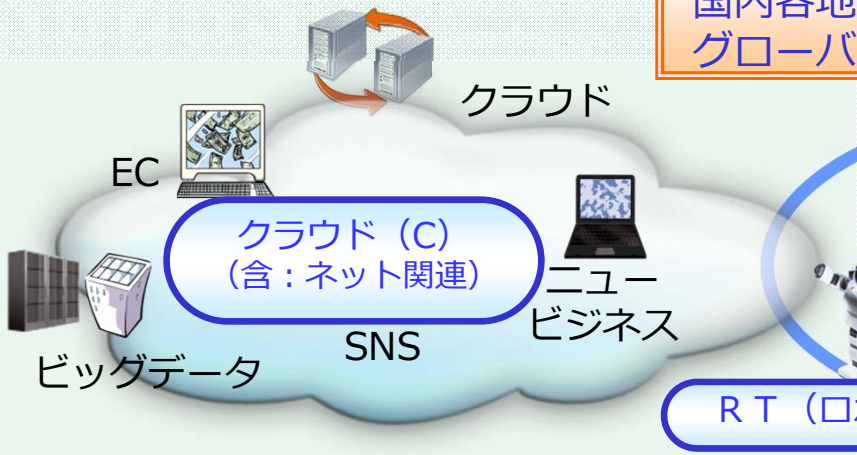
高付加価値事業構造への挑戦と創造

最新ＩＣＴの利用支援

ＩＣＴに関する
あらゆるシステムサポート

付加価値の高い
プロダクト・サービス

国内各地域
グローバル展開





当社RT、プロダクト資産等による付加価値向上

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

受託系の付加価値向上シフト

対応分野状況（上期の状況と下期への期待値）

- 機械制御（自動車・その他）
- 社会インフラ(通信制御・モバイルサービス)
- グローバル展開企業
- 金融関連
- 流通関連
- ネットビジネス
- 教育関連

技術分野

- クラウド関連
- モバイル関連
- 通信技術
- ライセンス

継続的な取組み

- プライム化（提案力・案件対応力強化、大型化、プロジェクト管理力強化）
- 営業力強化
- 生産性・品質向上
- 効率的・効果的な業務推進体制

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

重点プロダクトのプロモーション活動

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

重点プロダクトのプロモーション活動

認知度向上を図り、引き合いから受注につなげるために集客力の高い展示会に出展

（一例）

5月15日～17日　教育ITソリューションEXPO

（教育関係者向けの日本で最大級の展示会）

当社ブース来場者数　約5,200人





出展プロダクト

- みらいスクールステーション
- moreNOTE
- palro

10月9日～11日　ITPro EXPO 2013

（日本国内における最大規模のITイベント）

当社ブース来場者数　約6,800人





出展プロダクト

- moreNOTE
- らくらくアップグレード for Windows
- smartBYOD

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

BYOD先進企業

FUJISOFT

※ 本資料に掲載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて合理的と判断したものです。実際の業績は市場動向、経済情勢など様々な要因の変化により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
また、資料配布の目的が、当社株式の保有継続および追加購入を推奨するものではないことも、あわせてご理解いただきますようお願い申し上げます。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.